
— 第 78 年度 —

関西地方支部管内 地区大会を開催

活動報告・活動方針案について活発な議論

■神戸地区

10月4日、13時30分から関西地方支部5階大会議室において、アクリル板の設置や検温・消毒、マスク、会場内換気などの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で、神戸地区大会を開催した。地区大会は山崎秀和副支部長の司会で開会し、大会成立要件を満たしていることを満場の拍手で確認した。

続いて、浦隆幸関西地方支部長が議長に選出され、議長あいさつの後、議事に入った。

はじめに第77年度の関西地方支部の活動が和田文男関西地方支部長代行から行われ、質疑応答で理解を深めた。続いて第78年度活動方針案について執行部から説明を行った後、地区提出議案として決議案1本と修正案1本が議論された結果、決議案1本が採択され、第78年度神戸地区大会を終了した。

■大阪地区

10月4日、13時30分から大阪支部2階会議室において大阪地区大会を開催した。

地区大会は、はじめに高原迅斗執行部員の司会に始まり、地区大会の成立を確認した後、議長に佐藤宗昭大阪支部長が選出された。

議長登壇あいさつでは、「少子高齢化が進み後継者確保が喫緊の課題であるなか、島国日本における船員の重要性を様々な活動を通じて関係各所へ訴え、認識させていかなければならない。本日の地区大会では地区事情を十分に論議し力強い活動方針となるよう活発な議論をお願いしたい。」とのあいさつが行われた。

続いて、第77年度大阪支部活動報告と第78年度活動方針案の説明を行い、質疑応答を行った。

活動報告に対しては▽富士運油(株)の労働債権確保の目処について▽新日本海フェリー(株)の自動運航船実証実験の内容についての質問があり、第78年度活動方針案に対しては▽情報インフラ整備の進捗状況について▽体験乗船などへの保護者の参加状況について▽奨学金制度の最大募集人員についての質問・意見が出され、活発な意見交換により共通認識を図り、大阪地区大会を終了した。